

2025年3月8日 土曜日

開会挨拶

大会顧問の下村先生から 2 日目の開会挨拶をいただきました。セキュリティに関して、「上から目線はやめよう」「一緒に業界に入っていこう」「システム構築する人は責任を持とう」「国産の製品、サービスを育てよう」といった内容についてお話いただきました。



下村 正洋 顧問

温泉地プレゼン

「サイバー犯罪に関する白浜シンポジウム」について石井 秀明 実行委員長にご紹介いただきました。サイバー犯罪に関する白浜シンポジウムは 2025 年 5 月 22 日~24 日に開催されます。危機管理コンテストは 2025 年 3 月 10 日から申し込みを募集します。参加の申し込みは 3 月 17 日、21 日、22 日の 3 回あります。(https://sccs-jp.org/)



石井 秀明 氏 SecDogo Digest, サイバーセキュリティシンポジウム道後 2025

「情報セキュリティワークショップ in 越後湯沢」の大会運営委員長 一戸 信哉 氏、大会運営 副委員長 花田 経子 氏、落合 博幸 氏 にご紹介いただきました。情報セキュリティワークショップ in 越後湯沢は、NASPA ニューオータニで 2025 年 10 月 10 日~11 日で開催される予定 です。一般申し込みは 8 月上旬を予定しています。詳細は公式 Web、公式 FB でご確認ください。

(https://yuzawa.anisec.jp)



落合 博幸 氏、花田 経子 氏、一戸 信哉 氏

九州セキュリティシンポジウム実行委員の 藤川 さくら 氏 からシンポジウムのご紹介を頂きました。次回の「第5回九州サイバーセキュリティシンポジウム」は2025年3月18日(火)~19日(水)に開催されます。会場は宮崎県宮崎市の宮崎観光ホテルです。詳細は公式サイト、SNSでご確認ください。(https://www.kyusec.jp/)



藤川 さくら 氏

「サイバー防衛シンポジウム熱海」の金山栄一実行副委員長からシンポジウムのご紹介を頂きました。サイバー防衛シンポジウム熱海 2025 は、2025 年 6 月 21 日(土) \sim 22 日(日)の開催で

す。会場は熱海後楽園ホテルです。現地とオンラインによるハイブリッド開催となっています。協 賛企業様の募集は4月4日までの予定です。チケットの販売は4月中旬から下旬を予定していま す。(https://www.5th-battlefield.com/)



金山 栄一 氏

講演②

「持続可能な成長に向けた暗号技術の研究開発」というテーマで 大久保 美也子 氏 (国立研究開発法人情報通信研究機構 サイバーセキュリティ研究所セキュリティ基盤研究室) による講演が開催されました。



大久保 美也子 氏

暗号技術は、通信・交通・ビジネスの根幹を支える身近な技術であり、我々の生活と切り離せない関係があります。こうした背景から、ネットワーク社会における脅威から守るために、国立研究開発法人情報通信研究機構サイバーセキュリティ研究所では安全なデータの利活用のための研究開発、その安全性評価が進められています。

研究開発として、クラウドサービス利用時の安全性と利便性の両立を可能とする「検索可能暗

SecDogo Digest, サイバーセキュリティシンポジウム道後 2025

号システム(ESKS)」、ロケットと地上との通信を守るための技術で、民間利用を考慮しコストを抑えつつ高いセキュリティを実現する「民間宇宙起用の低コスト・高セキュリティ通信技術」、複数組織で連携した中央サーバにも第三者にもデータ漏えいの危険がない技術である「連合学習プライバシー保護連合学習システム DeepProtect」についてご紹介がありました。

また、暗号技術の安全性評価として、現行の暗号技術が量子コンピュータに対してどの程度の 耐性を持つかを評価する「量子コンピュータ実機を用いた求解実験」、量子コンピュータ時代を見 据えた新たな暗号技術の開発を行う「耐量子計算機暗号 (PQC)」などの研究が進められている ことを詳しく解説されました。

最後に、電子政府推奨暗号の安全性を評価・監視し、暗号技術の適切な実装法・運用法を調査・検討するプロジェクト(CRYPTREC)について紹介がありました。詳しくはホームページをご確認ください。